

●ニスバ(関連形容詞)とは

ニスバとは、名詞の語尾に **يَّ** -iyyun をつけることによって作られる、名詞に関連する意味「～(名詞)の」をもった形容詞です。
 国名(地域名)のニスバは、「～の」という形容詞の他に、「～人」という名詞としても使われます。

●ニスバの作り方

①基本：名詞の語尾にそのまま -iyyun (女性形は -iyyatun) をつける

【名詞】		مِصْرٌ	エジプト	
【ニスバ男性形】	يَّ -iyyun	مِصْرِيٌّ	エジプトの、エジプト人〔男〕	
【ニスバ女性形】	يَّةٌ -iyyatun	مِصْرِيَّةٌ	エジプトの、エジプト人〔女〕	
عَالَمٌ	世界	⇒	عَالَمِيٌّ	世界の、世界的な
تَارِيخٌ	歴史	⇒	تَارِيخِيٌّ	歴史の、歴史的な、歴史上の
حَرِيرٌ	絹	⇒	حَرِيرِيٌّ	絹(製)の、絹のような

②定冠詞のついた名詞：定冠詞をとって -iyyun をつける

الْيَابَانُ	日本	⇒	يَابَانِيٌّ	日本の、日本人
-------------	----	---	-------------	---------

③女性語尾(ター・マルブ・タ)のついた名詞：女性語尾をとって -iyyun をつける

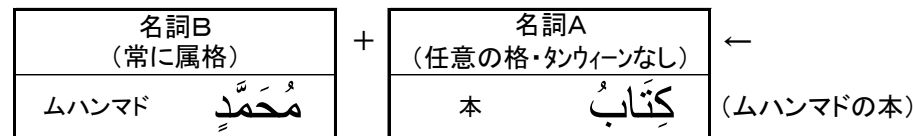
صِنَاعَةٌ	産業・工業	⇒	صِنَاعِيَّةٌ	工業の、人工的な
-----------	-------	---	--------------	----------

③ -a, -yā で終わる名詞：これらの語尾をとって -iyyun をつける

أَمْرِيكَا	アメリカ	⇒	أَمْرِيكِيٌّ	アメリカの、アメリカ人
سُورِيَا	シリア	⇒	سُورِيٌّ	シリアの、シリア人

●イダーファ(属格限定)とは

イダーファとは、「BのA」のような二つ以上の名詞からなる複合名詞句を意味し、主要素である名詞Aを、後続する属格名詞Bが限定する構成をとります。



イダーファにおける名詞B(後続名詞)は常に属格ですが、名詞A(先行名詞)は、文中の役割に応じた格をとります。また、名詞Aは名詞Bによって限定されたものとみなされるため、定冠詞もタンウィーンもつきません。
 ただし、イダーファ名詞句の定性は、名詞Bの定性に一致し、限定か不定となります。

【主格・限定(B: 定冠詞付き名詞)】	مِفْتَاحُ السَّيَّارَةِ	その車の鍵
【属格・限定(B: 代名詞接尾形付き名詞)】	مِفْتَاحُ سَيَّارَتِهِ	彼の車の鍵
【対格・不定(B: 不定名詞)】	مِفْتَاحَ سَيَّارَةٍ	ある車の鍵

●イダーファにおける修飾

イダーファのいずれかの要素(名詞)を形容詞で修飾する場合、その形容詞はイダーファ名詞句の後に置かれ、修飾する名詞と性・数・格・定性を一致させます。

مِفْتَاحُ السَّيَّارَةِ الْجَدِيدِ	مِفْتَاحُ سَيَّارَةٍ جَدِيدٍ
その車の [新しい鍵]	ある車の [新しい鍵]
مِفْتَاحُ السَّيَّارَةِ الْجَدِيدَةِ	مِفْتَاحُ سَيَّارَةٍ جَدِيدَةٍ
[その新しい車の] 鍵	[ある新しい車の] 鍵

● أَبٌ (父) や أَخٌ (兄・弟) などのイダーファ

これらの名詞は、イダーファの名詞Aの位置で以下のような語末をとります。

例: ムハンマドの父

【主格】	أَبُو مُحَمَّدٍ	【属格】	أَبِي مُحَمَّدٍ	【対格】	أَبَا مُحَمَّدٍ
------	-----------------	------	-----------------	------	-----------------